

第1日

***** 小倉競輪 ファンクラブ *****

vol. 2079 2022/01/19

制作・編集責任／コンドル出版社 武田 圭二

★ 市営 第14回 前節 第1日 東スポWeb杯 ★
ミッドナイト競輪

2022/1/20(木)・21(金)・22(土)

《目次》

◆展望&出場予定選手コメント

《展望&出場予定選手コメント》

■ 1R ■ 出走表 (本命率50%) (発走時間20時40分) (電投締切20時37分)

<展望> 『2班下がり「大城」「永原」がやゝ優位』

野球に打ち込み、社会人ではボクシングをやった剛のレーサー①(大城)、前回の小松島はチャレンジのペースに慣れず、準決に乗れなかったが、今回は風も無いし、そこ迄冷え込まない小倉バンクなら存分に力出し切った首位ゴール。直前の高松で優出してる②(永原)が続き、⑦(吉田)迄が中近ライン。九州は③(瀬口)の自力には、復活した師匠④(五反田)と成り、弟子は師匠のために逃げるか、流れでは捌きを応用。地元戦に仕上げた⑤(秋永)の自力には⑥(五十嵐)が行く。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 大城慶之 小倉5回目。走り易いし、冬場は有難い。自力。
- 2 永原 徹 吉田君と話して、大城君の番手です。
- ×3 瀬口 匠 後は師匠なので、自力主体に全力で頑張る。
- ▲4 五反田豊和 今期は2班が目標。弟子の瀬口に任せる。
- 5 秋永昂人 70点キープが目標。五十嵐さんに任されたので自力。
- 6 五十嵐博一 練習してるので調子は良い。地元秋永弟に任せる。
- 7 吉田将成 3期目なんで気合で頑張る。中近で3番手。

<展開予想>

←【1】27【3】4【5】6

<穴を探る> 宮崎師弟コンビを。4=3

2車単 1=2 1=4 1-3

3連単 1=2-34

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 80%) (発走時間 2 1 時 0 0 分) (電投締切 2 0 時 5 7 分)

<展望>『有望新人「近藤翔」が抜群』

高校・大学(法政)迄は中距離走で頑張った③(近藤)、師匠は橋本強(89期)、在所時代は人間性を買われて生徒会長をしっかり務め上げただけあって練習は真面目にやっけるのがこの素晴らしい成績、四国の先輩②(石山)⑤(眞鍋)と決める先行で断トツ人気に応える。自力で頑張るのは、素質なら(近藤)に負けてない④(山口)、練習は佐藤幸治グループで瀬戸兄弟等と入念にやっける居り、①(喜納)に任された事で逃げるか、流れでは(近藤)に飛び付くか。

<出場予定選手コメント>

- × 1 喜納隆志 前回より上の調子です。龍也(山口)の番手。
- 2 石山直哉 同期眞鍋と話して初の近藤の番手。
- ◎ 3 近藤翔馬 小倉は昨年11月に優勝失格して以来。力出し切ります。
- △ 4 山口龍也 気持で頑張ります。自力です。
- 5 眞鍋伸也 同期同級生石山の後を固めます。
- 6 柴田昌樹 練習はしてます。四国の後に行きます。
- 7 高木修二 練習はしっかりやれました。決めず切れ目から。

<展開予想>

←【3】256【4】17

<穴を探る>(近藤)の首位は動かない。

2車単 3-2 3-4 3-1
3連単 3-2-5 3-4-1

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 2 1 時 2 0 分) (電投締切 2 1 時 1 7 分)

<展望>『ハイパワー「松本憲」は負けない』

11月のこゝ小倉を強烈捲りで3連勝決めた②(松本憲)、次の広島を3連勝して特別昇班を決めんと小松島に乗り込んだのに、強風と展開にやられ9連勝失敗するとは、今回は急な追加だけど、脚質マッチのドームバンクは好きであっても嫌いじゃないなら、①(斎藤)に不覚を取る様な事は無いと信じて。③(南)⑥(森山)の地元ベテランは付いて行ければ。展開のアヤで離れた時は(斎藤)が粘り込むし、こゝに来て4勝してる巧者④(河野)の連対に成る。

<出場予定選手コメント>

- 1 斎藤 敦 来期の2班は結果待ち。何時も通り、自分の競走。
- ◎ 2 松本憲斗 追加だけど、小倉なので喜んで受けた。人気に応えます。
- × 3 南 和夫 森山さんの許しを得て、松本君の番手です。
- △ 4 河野克也 1着取れてるし、調子は上向き。斎藤の番手。
- 5 海地成仁 このメンバーなら決めずにします。
- 6 森山昌昭 地元は頑張るしかないでしょう。南の後。
- 7 辻本兼市 近畿でまとまり、3番手を固めます。

<展開予想>

←【1】47 5【2】36

<穴を探る>(松本)の首位で(森山)。2-6

2車単 2-1 2-4 2-3
3連単 2-1=4 2-3-16

■ 4 R ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 2 1 時 4 0 分) (電投締切 2 1 時 3 7 分)

<展望> 『話題の新人「太田海」、注目のデビュー戦』

ボート競技で鍛えた体を自転車に活かすと決め、藤田昌宏 (8 2 期) に弟子入りした⑦ (太田海)、師匠の評は「真面目で桁違いに強いし、ハンサムで性格抜群」とベタ褒め、岡山の総大将岩津裕介 (8 7 期) が「あんなに強いのは見た事が無い」を証明したのが早期退所の荣誉、ナショナルチーム入りしてる事で、昨年 1 2 月 1 1 日にベロドロームで開催された競技で落車、鎖骨々折したが即ぐ手術してデビュー戦に備えたならば、ライバル中野慎詞 (岩手) には負けないパワーで初陣飾る。① (太田良) ③ (田村) でしっかり追走。流れの中で捲りに成った時は、⑤ (渡辺) ② (泉谷) の近畿、⑥ (吉田) ④ (磯田) の熊本コンビにも。

<出場予定選手コメント>

- 1 太田良政 後輩海也には、やさしく逃げて貰います。
- × 2 泉谷直哉 何度も連携してる大剛 (渡辺) に任せる。
- △ 3 田村光昭 ライン大事に岡山の 3 番手を固める。
- 4 磯田義則 後輩吉田とは初。頑張ってる貰います。
- 5 渡辺大剛 大物新人が相手ですね、準決に乗る自力。
- 6 吉田 悟 師匠 (中川誠一郎) と練習してます。自力です。
- 7 太田海也 小倉は試験以来。ナショナルチームで練習してます。先輩と決めます。

<展開予想>

←【7】 1 3 【5】 2 【6】 4

<穴を探る> (太田海) の首位で自力型。7-6 7-5

2車単 7-1 7-3 7-2

3連単 7-1-2 3

■ 5 R ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 2 2 時 0 0 分) (電投締切 2 1 時 5 7 分)

<展望> 『九州・四国は五分の争い』

沖縄の選手は走れる地が限定されてる関係で、小倉は年に 3・4 回は走ってる④ (原)、唯一の優勝もあれば、着以上に動けてるのはバンクとの相性なのかも、後 2 人なら逃げを主体に、後手踏んだらカマシ敢行するか。番手の① (井手) はすっかり前を抜けないマーカーに成ってるが、練習は良かったとの事なので。頑張ってる⑥ (倉岡) 迄が九州。このメンバーなら自在でなく自力に決めた復調③ (葛西) には、安定してる② (森岡)、久し振りに 1 着を決めるチャンス。⑤ (長谷) が四国の後を主張した事で、⑦ (森江) は好きに走れる単騎。

<出場予定選手コメント>

- 1 井手 健 前回から空いたので練習した。原君に今年初勝利を。
- × 2 森岡正臣 葛西には何度も世話に成ってます。黙って任せる。
- ▲ 3 葛西雄太郎 原さんに負けない自力で頑張ります。
- 4 原 清孝 去年 1 1 月小倉から良く成ってます。九州で決める自力。
- 5 長谷隆志 森江さんが良ければ四国の 3 番手。
- 6 倉岡慎太郎 弟子達と練習してるので悪くない。九州で 3 番手。
- 7 森江信行 長谷は四国に行くなら、決めず先手ライン。

<展開予想>

←【4】 1 6 【3】 2 5 7

<穴を探る> 四国コンビで決まる。3=2

2車単 1=4 1=3 1-2

3連単 1=4-2 3

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 55%) (発走時間 22時20分) (電投締切 22時17分)

<展望> 『数の力で近畿トリオが優勢』

111期生③(山本)、しっかりした練習をやれてるなら、その内に大ブレークを予感させる自力型、小倉バンクを嫌いな選手は殆んど居らず、①(奥谷)②(河村)の実績ある大ベテラン2人に任された以上は先行主体の自力。(河村)より点数上位の(奥谷)が前で折り合った近畿トリオが人気。対する地元コンビは、小倉を走れば10割増に成る⑥(島村)が同期(山本)に負けないパワーで逃げるか捲り。小倉をホームにしてる⑤(杉山)が連携。小倉に強い⑦(才迫)に任せる④(増田)は無印に非ず。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 奥谷広巳 河村と話して、山本の番手に成りました。。
- △2 河村章憲 練習はしっかりやれた。近畿で3番手固める。
- 3 山本隼人 練習の感じも良かったしやれそうです。自力。
- 4 増田鉄男 勇馬(才迫)とはワン・ツーもあるし相性抜群です。
- ×5 杉山 剛 地元戦を走る以上は頑張るしかない。匠(島村)。
- 6 島村 匠 小倉は最高に得意で好きなバンク。積極自力。
- 7 才迫勇馬 前回は悪かったので修正した。2車でも自力。

<展開予想>

←【3】12【6】5【7】4

<穴を探る> 福岡コンビで独占。5=6

2車単 1=3 1-2 1-5
3連単 1-3=2 5-6-13

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 70%) (発走時間 22時40分) (電投締切 22時37分)

<展望> 『復活期す「猪俣」が力で制圧』

マウンテンバイクで日本一に成っただけでは満足せず、アメリカに定住して活躍した①(猪俣)、この世界に入ってから順調で、99期のルーチャンで郡司浩平・竹内雄作を相手に優勝、立川ヤングラも獲ってるが、怪我と故障には勝てずA級に甘んじてるけど、今期はS級点キープすると決めてるなら自力で準決勝進出。後は中近の絆で②(内山)、逆転は互角以上。小倉は得意なのに昨年11月末は悪かった④(在本)だが、⑤(井上)⑦(升澤)に任されたなら先行主体に捲りはあく迄も展開。九州は小倉をホームにしてる⑥(永田)の自力には、気持で走る巧者③(松尾)。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 猪俣康一 練習の感じは良かったので前回よりは上の調子です。自力。
- 2 内山貴裕 小倉は大好きなバンク。調子は良いです。猪俣さん。
- ×3 松尾大樹 前2場所より上の調子。同級生の隼一(永田)。
- △4 在本直樹 現在の処、体調は大丈夫。自力です。
- 5 井上 剛 前期はギリギリでA級点キープした。在本さん。
- 6 永田隼一 今年初戦なので気合で頑張る。自力です。
- 7 升澤祥晃 練習は普通にやれました。ライン大事に岡山。

<展開予想>

←【4】57【1】2【6】3

<穴を探る> (在本)が力強く押し切る。 4-1 4-2

2車単 1=2 1-4 2-4
3連単 1=2-34

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%) (発走時間 23時00分) (電投締切 22時57分)

<展望> 『「渡口」「富」の山口コンビに人気集中』

119期在在時代はゴールデンキャップに輝いた日大出のエリート⑥(渡口)、デビュー後は捲り主体に闘ってたのを先輩に悟されたのか、ガンガン逃げる事に決めたら成績はウナギ昇り、来期の昇班は決めてたが、レインボーファイナルの3位で特別昇班を決める勝負強さ、今年初戦の広島より更にパワーアップしたものと信じて。大先輩①(富)なら、抜く事はあっても離れる事は無いか。⑤(神開)が3番手。実兄準也(105期)の後を追って野球から転身した④(藤井)の自力には、②(鷺見)③(徳丸)で結束。

<出場予定選手コメント>

- 1 富 弥昭 来期のS級は取れたと思う。後輩渡口は初連携。
- × 2 鷺見逸喜 稜也(藤井)とは岐阜でワン・ツー以来、2度目。
- 3 徳丸泰教 成績通りの調子。稜也(藤井)とは連携あるし、岐阜3番手。
- △ 4 藤井稜也 鷺見さん・徳丸さんに任されたので、新人に負けない自力。
- 5 神開将暢 南部と話をして、山口の3番手を固める。
- ◎ 6 渡口勝成 小倉は失格して以来。先輩と決める自力。
- 7 南部亮太 来期はA級1・2班です。自分でやります。

<展開予想>

←【6】15【7】【4】23

<穴を探る> (藤井)ラインが狙い。2=3 2-4

2車単 6=1 6-4 6-2
3連単 6=1-245

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 50%) (発走時間 23時20分) (電投締切 23時17分)

<展望> 『同支部「松田」を得た「岩本」、首位最短』

支部長宮越大の片腕と成り、幹事として石川地区の公務をこなしてる①(岩本)、練習は先輩伊藤健詞(68期)と一緒に室内に備えた器具でやって居り、年中、調子に波が無いのが長所、失格で陥落したが来期の返り咲きは決めて居り、同支部の後輩⑤(松田)に任せて有利に抜け出す。任された(松田)は何でもやれるオールラウンドプレイヤー。久留米の②(那須)と小倉の③(飯田)は各々に成り、好位をキープして頭狙う所存。⑦(多田)⑥(内村)の中国コンビとは袂を分かった④(吉松)は、何時でも自力に転じる準備はして居り、狙うは捲りか。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 岩本和也 小倉は大好きなバンクです。同支部松田。
- × 2 那須久幸 今回から復帰すると決めて、自分なりに仕上げた。自分で。
- 3 飯田裕次 調子は大丈夫。地元はやるしかない。自分でやる。
- ▲ 4 吉松直人 練習は充分。今回は自分でやる積もりで来ました。
- 5 松田 大 前は今イチでしたが今回は大丈夫。自力です。
- 6 内村泰三 来期のS級は多分大丈夫。今期も取ります。多田君とは初。
- 7 多田晃紀 良くは成ってると思います。力出し切る自力。

<展開予想>

←【7】6【4】3【5】12

<穴を探る> 自分でやる(吉松)が狙い。4-2 4-3

2車単 1=5 1=4 1-2
3連単 1-5=24